

項目	取組の実施状況			目標の達成状況		課題と今後の方向性
	番号	取組内容	評価結果	目標と実績	評価結果	
1-(2)-ウ 公園施設の 利便性等の向上 と使用料の確保	①	<ul style="list-style-type: none"> 自動販売機の設置か所の拡大及び条件緩和 (山之内西公園、中島公園、扇町公園、中之島公園) 広告物の掲出事業者募集（2回実施） 	A	【目標】 新たな取組による公園 使用料増収額 3,000万円 【実績】 3,200万円 (内訳) ① 540万円 ②2,660万円	I	<ul style="list-style-type: none"> 民間活力の導入による魅力ある便益施設の導入については、従前から継続して取組を進めた結果、利便性向上及び増収面において、一定の効果があがった。 広告事業については、公募条件等を緩和しながら、平成27年度中に2度実施したものの、需要がなく応募者がなかった。平成28年度以降は、これまでの公募手法のさらなる変更（随時募集等）を行い、再度公募を実施するほか、指定管理者制度導入公園での広告物掲出により歳入確保をめざす。
	②	<ul style="list-style-type: none"> 民間活力による天王寺公園エントランスの整備（魅力ある便益施設の設置等） 民間活力による鶴見緑地（駅前エリア）の整備（あそび創造広場等） 民間活力による公園駐車場の管理事業者募集（中島公園） 	A			
1-(2)-エ 広告事業の推進	—	<ul style="list-style-type: none"> 実施状況調査により取組状況や課題を把握し、広告事業推進プロジェクトチーム幹事に報告した（実施状況調査：4回実施、幹事会：3回開催）。 新たに広告掲載が可能となった、都市公園における広告掲出について各所属へ情報提供した。 区で活用可能な局所管財産について調査を実施し、各区へ情報提供した。 相談対応やメールマガジンの配信などにより、各所属の広告事業の取組を支援した（相談対応：55件、メールマガジン配信：52回）。 他団体における広告事業の取組状況を調査した。 広告事業推進プロジェクトチームにおいて、平成28年度以降の市政改革計画期間中の行動指針を策定するとともに、平成28年度の媒体別目標額を設定した。 	A	【目標】 広告事業目標額 5億1,500万円 【実績】 広告事業効果額 5億3,200万円	I	<ul style="list-style-type: none"> 目標額を達成したものの、多くの媒体において広告主を確保できておらず、媒体別では達成できていないものもある。 新たな広告主の確保に向け、新たな制度構築を図るなど戦略的に広告事業を展開していく。
1-(2)-オ 自動販売機等に 係る契約の原則 公募の徹底	—	<ul style="list-style-type: none"> 市の施設に設置する自動販売機等について原則公募による契約となるよう、契約管財局からの通知に基づき各所属で取組を実施した。 	A	【目標】 収入目標額 3億7,100万円 【実績】 収入実績額 4億3,200万円	I	<ul style="list-style-type: none"> 原則公募の徹底が図られるよう継続して取組を実施する。

【評価結果の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部実施できない取組があった C：実施できなかった
 〔目標の達成状況〕 I：概ね達成できた II：達成できなかった